

令和2年度教員免許状更新講習シラバス

講習の区分	【選択領域】受講者が任意に選択して受講する領域		
講習の名称	【選択】自閉スペクトラム症の捉え方と療育支援の展開		
開設日	令和2年8月11日(月)	講習時間	6時間
主な受講対象者	全教員	受講人数	100名
講習の形態	インターネット講習		
担当講師	松山 郁夫		
講習のねらい・到達目標	自閉スペクトラム症とその療育方法に対する理解を深め、支援に必要な専門的知識を習得することを目指します。		
講習内容	1943年に最初の自閉症の報告がなされて以降、心因性とされたり認知障害と見られたりする等捉え方が変わり、それに伴って遊戯療法や行動療法等が試みられてきた。現在、重視されている社会性の向上を目指した支援を中心に、これまでの自閉症に対する捉え方と療育方法の展開について理解を深める。		
評価方法・基準	成績評価は、試験の成績や、講習への参加状況から総合的に判断します。評価基準は、総合点で60点以上を合格とします。		
	認定試験に関して	講習当日に免許更新室からメールにて試験問題を送付します。解答を受験者本人が自署にて行い、提出は免許更新室に郵送してください。	
講習計画/講習内容			
開始時刻等	担当講師	内容	補足
I 9:00～10:30 (90分)	松山 郁夫	自閉スペクトラム症の障害特性	
II 10:45～12:15 (90分)	松山 郁夫	自閉スペクトラム症の療育方法 (遊戯療法・行動療法等)	
12:15～13:15	昼休み		
III 13:15～14:45 (90分)	松山 郁夫	自閉スペクトラム症の療育方法 (受容的交流療法・感覚統合療法等)	
IV 15:00～16:30 (90分)	松山 郁夫	自閉スペクトラム症の療育方法 (太田ステージ・サイコドラマ等) 筆記試験(30分程度)	
受講(視聴)に当たって準備しておくもの	筆記用具		
予習について			
受講上の注意	受講対象者が多校種に亘る場合、理解力を勘案しながら講習を進めるので、講義内容がシラバスと変わることがあります。ご了承ください。令和元年度の講習「【選択】自閉スペクトラム症の捉え方と療育支援の展開」と内容が重複します。インターネット接続がある環境で受けてください。オンデマンド型の配信なので受講する時間帯は問いません		